

「国際規格セミナー」を開催しました

2022年12月20日

公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、鉄道国際規格センターを設置し、会員の皆さまとともに、鉄道分野における技術の国際規格化に関わる活動を推進しています。このたび、鉄道分野の国際標準化活動に携わる人材の育成を目的として、「国際規格セミナー ～国際規格の基礎と活用～」をWebセミナー形式で二日間にわたり開催しましたのでお知らせいたします。今後も、我が国の国際標準化活動の推進に取り組んで参ります。

【セミナーの概要】

1. 開催日時：2022年11月11日（金）・18日（金） 両日とも10時00分～16時00分

2. 参加者： 鉄道国際規格センター会員 47社298名

3. セミナーの概要

今回のセミナーは、「国際規格の基礎と活用」をテーマに、Webセミナー形式で二日間にわたり開催しました。

セミナーでは、一般財団法人日本規格協会による国際規格入門や、鉄道車両・鉄道インフラに関する規格審議の状況、WTO/TBT協定^{※1}などによる鉄道業界への影響、海外の鉄道に関わる法制度の状況、海外プロジェクトとコンビーナ^{※2}の経験談、鉄道分野における認証などに関する講義や話題提供が行われました。（プログラム詳細は裏面参照）

参加者からは、近年の鉄道分野における国際標準化活動への関心の高まりを反映する形で、国際規格審議に関わる問題点や今後の動向など、多くのご質問やご意見が寄せられました。

※1 WTO/TBT協定：世界貿易機関（WTO）協定の一つである「貿易の技術的障害に関する協定」のこと。各国が定める国内規格などが、国際貿易上の不必要な障害をもたらすために作られてはならないことなどを定めている。

※2 コンビーナ：国際規格の作成を行う作業グループの取りまとめ役。



Webセミナー形式による講義の様子

4. プログラム

2022年11月11日（金）10時00分～16時00分

■開会挨拶

鉄道総研 理事

山崎 輝

■国際規格入門

日本規格協会

大芝 克幸 様

■規格審議概況

- ・ 鉄道分野における国際標準化活動

鉄道総研 鉄道国際規格センター

関 清隆

- ・ 鉄道車両にかかわる規格審議の状況

鉄道総研 鉄道国際規格センター

秋山 博則

- ・ 鉄道インフラに関する規格審議の状況

鉄道総研 鉄道国際規格センター

川崎 祐征

■国際規格に関する国内外の状況

- ・ 鉄道技術標準化ビジネスプラン

国土交通省 鉄道局技術企画課 行政実務研修員

小澤 諒太 様

- ・ WTO/TBT 協定などによる鉄道業界への影響

三菱総合研究所 スマート・リージョン本部 主任研究員

美濃 良輔 様

三菱総合研究所 スマート・リージョン本部 研究員

小田嶋 美咲 様

2022年11月18日（金）10時00分～16時00分

■海外の鉄道に関わる法制度の状況

三菱総合研究所 スマート・リージョン本部 主任研究員

美濃 良輔 様

■海外プロジェクトとコンビーナの経験談

川崎車両 国内・アジアディビジョン アジアプロジェクト統括部 担当部長

段畑 和哉 様

日本信号 安全信頼創造センター 専任部長

森貞 晃 様

日立製作所 鉄道ビジネスユニット 主任技師

高橋 弘隆 様

工学院大学 工学部 教授

高木 亮 様

交通安全環境研究所 鉄道認証室 客員専門調査員

渡邊 朝紀 様

■鉄道分野における認証

交通安全環境研究所 鉄道認証室 主席研究員

森 崇 様

■閉会

鉄道総研 鉄道国際規格センター

北川 敏樹

（問い合わせ先） 公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL : 042-573-7219